

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市沼田西町松江 五反田新池災害復旧工事に適用する。
 - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書（令和4年8月）広島版
 - ・農業土木共通仕様書（令和4年4月）広島県
- ※ 土木工事共通仕様書、農林土木共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
- ・その他関連規格類

第2節 現場代理人の常駐義務の緩和

監督員等と携帯電話等で常に連絡がとれることに加え、次に掲げるいずれかの事由に該当する場合には、建設工事請負契約約款第10条第3項に規定する「現場代理人の工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がなく、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合」として取扱う。

- (1) 請負代金額が3,500万円（建築一式工事にあつては、7,000万円）未満
- (2) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- (3) 建設工事請負契約約款第20条第1項又は第2項の規定により、工事の全部の施工を一時中止している期間
- (4) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であつて、工場製作のみが行われている期間
- (5) 前3号に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間
- (6) その他、特に発注者が認めた期間

第3節 現場代理人等の兼務

受注者は、三原市が定める「現場代理人及び主任技術者の制度の変更について（令和2年1月6日）」により、現場における現場代理人又は技術者等との兼務を発注者に申請することができる。

<https://www.city.mihara.hiroshima.jp/uploaded/attachment/67063.pdf>

第4節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点を把握、利用にあたっての評価を行うためのアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第5節 施工体制台帳
技術者台帳及び役割分担表の提出は不要とする。

第2章 施工条件
第1節 用地

現場の復旧
原形復旧とする。

第2節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地、又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地、又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地、又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

3 産業廃棄物（搬出）

受注者は、流木等を現場外搬出する場合は、産業廃棄物処理計画書を提出し監督員の承諾を得た後に処理しなければならない。

産業廃棄物処理計画書には、次の関係書類を添付しなければならない。

産業廃棄物処理委託契約書（写）

処理業者の許可証（写）

積込・保管施設、中間処理施設、最終処分場までの運搬経路地図及び写真

受注者は、産業廃棄物管理票（マニフェスト）により、適正に処理されていることを確認するとともに、産業廃棄物処理状況のわかる写真とともに、施工管理資料として提出しなければならない。

また、受注者は平均的な大きさの流木の直径、長さを撮影し、施工管理資料として提出しなければならない。

第3節 その他

1 工所用機資材の仮置き
受注者が責任を持って確保すること。

2 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要にする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

3 法定外の労災保険の付保

- (1) 受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（以下「法定外の労災保険」という。）を付保しなければならない。
- (2) 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険契約を締結したときは、その証券またはこれに代わるものを速やかに監督員に提示しなければならない。
- (3) 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第3章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

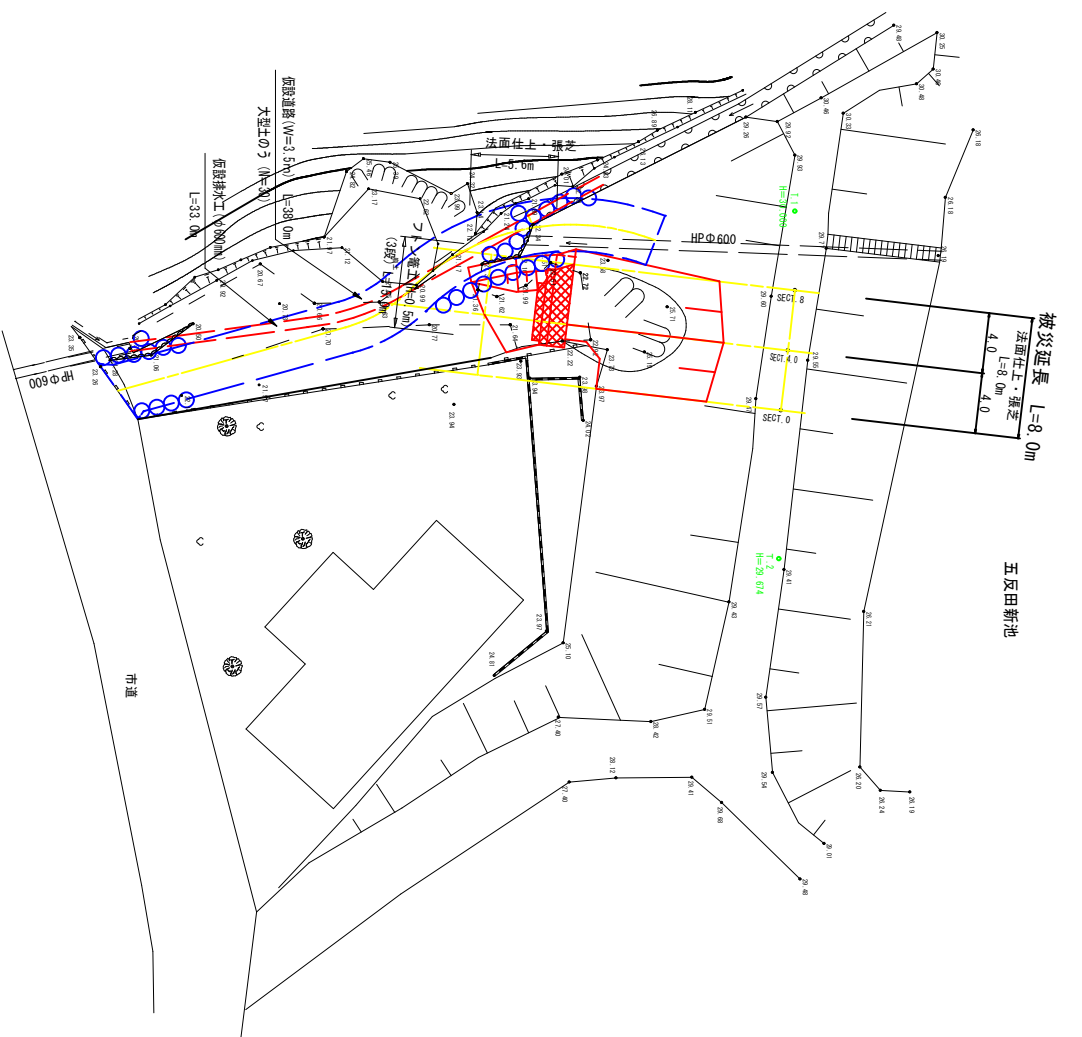
費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
本工事費					
五反田新池		式		1	レベル1
堤体工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
土工	土砂	m3		109	レベル4
購入土盛土		式		1	レベル3
盛土	(ランダム)	m3		123	レベル4
法面整形工		式		1	レベル3
法面整形	(盛土部)	m2		95	レベル4
法面植生工		式		1	レベル3
張芝	人工芝	m2		95	レベル4
土留工		式		1	レベル3
作業土工	土砂	m2		1	レベル4
フトン籠工	B1200×H500×L2000	m		15	レベル4
立木伐採		式		1	レベル2
伐採工		式		1	レベル3
伐採工		式		1	レベル4
仮設工		式		1	レベル2

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
仮設道路		式		1	レベル3
仮設道路盛土		式		1	レベル4
大型土のう設置・撤去		式		1	レベル4
残土処理工		式		1	レベル3
仮設道路撤去	土砂	m		187	レベル4
仮設排水工	パイプ	m		33	レベル4
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		式		1	レベル4
直接工事費					
共通仮設費率分額					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
工事価格計					

平面図

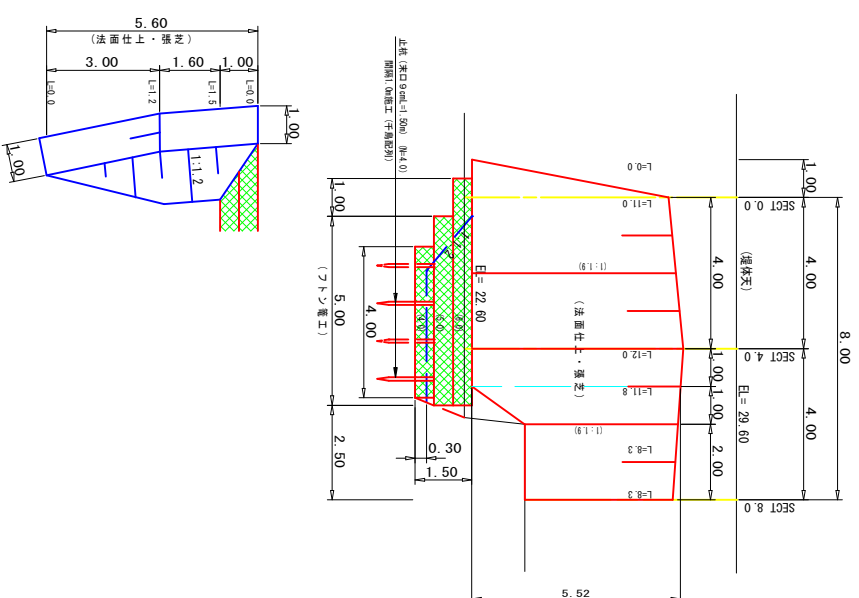
S=1:500



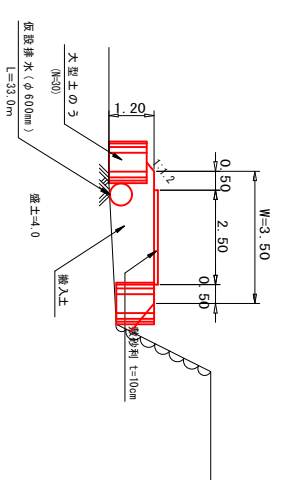
S=1:250

展開図

S=1:100



仮設道路 S=1:50
L=38.0m



※この図面は、実際の図面を50%縮尺したものである。

小遺機なし

図面の名称	三原市沼田町新松江 五反田新池災害復旧工事	図面番号	1 / 2
測量	平成 年 月 日終了		
設計			
製図			
原図			
図写			

計画横断面図

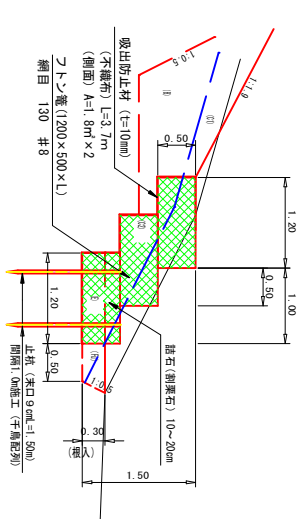
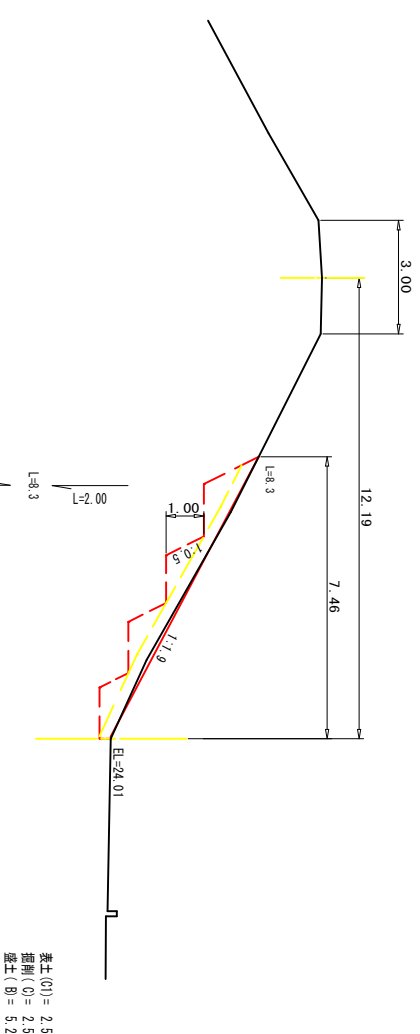
S=1:100

構造図

S=1:100

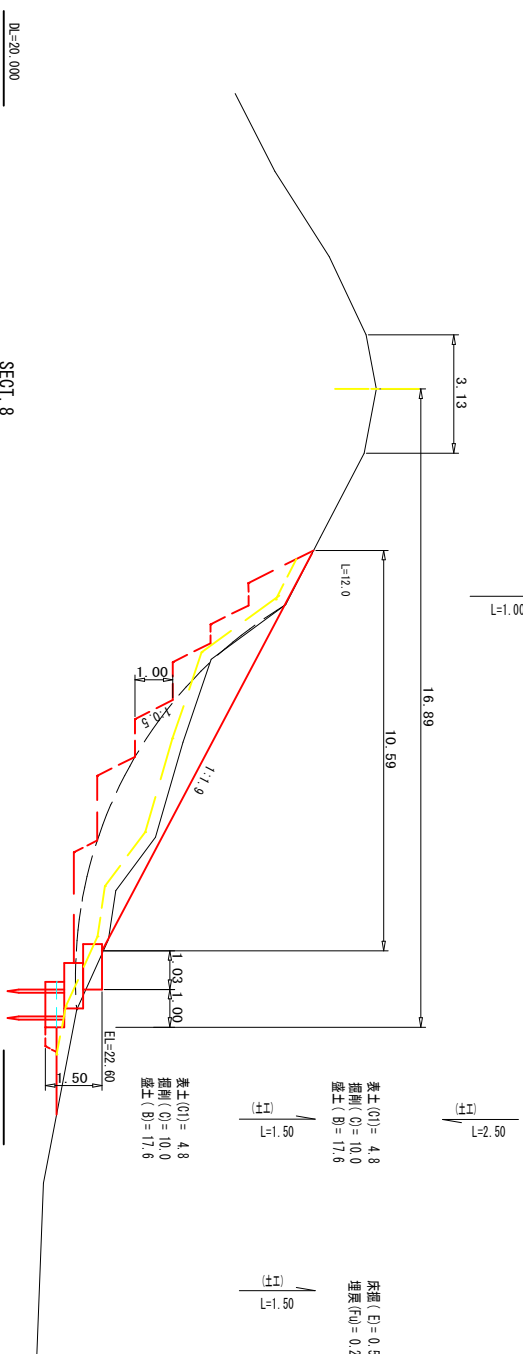
SECT. 0
GH=29.78
FH=29.60

フォト電工
S=1:50

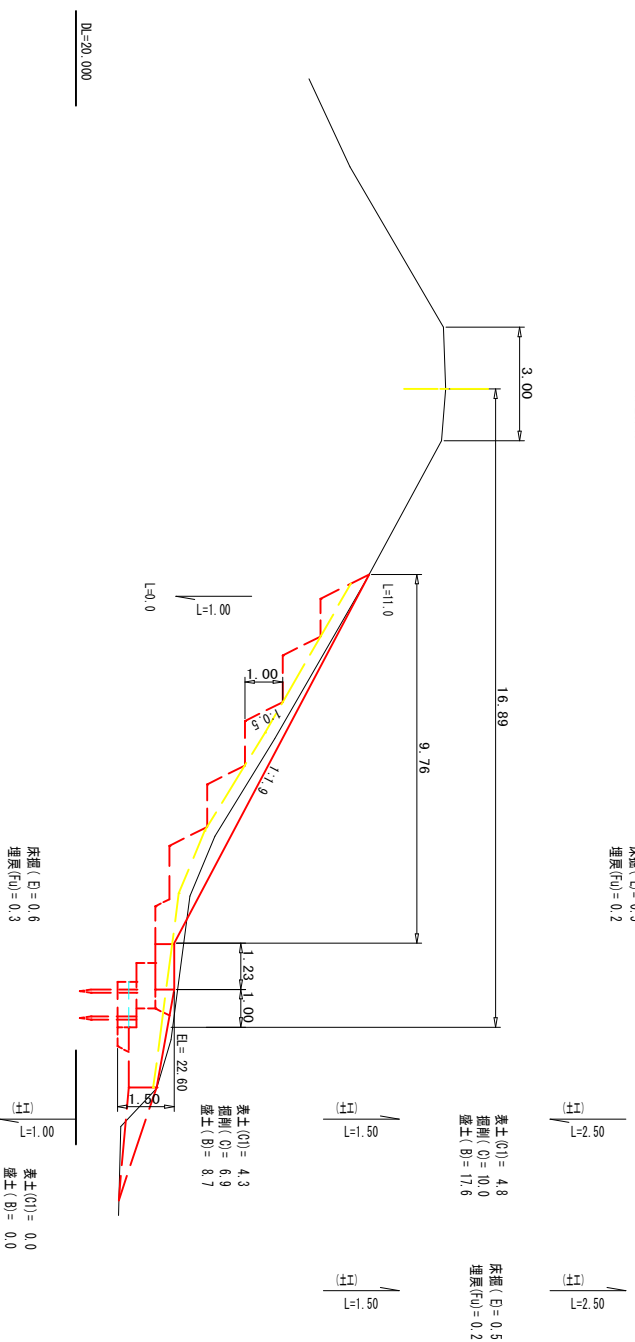


表土 (C1)
埋戻 (C2)
床底 (E)
埋戻 (F)
盛土 (B)

SECT. 4
GH=29.66
FH=29.60



SECT. 8
GH=29.60
FH=29.60



※この図面は、実際の図面を50%縮尺したものである。

小連携なし

図面の名称		図面番号
三原市沼田町地区 五反田新地災害復旧工事		2 / 2
測量	平成 年 月 日終了	
設計		
製図		
製原図		
図様写		

参考資料

(五反田新池災害復旧工事)

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 59 三原市 00-05.01.01(0) 9 公共(011015 ~)		
	当世代	前世代	
諸経費工種 工事費端数区分 週休補正区分 施工地域・工事場所区分 契約保証費区分 前払支出割合区分 軽油区分 復興補正区分 I C T 補正区分	21 ため池工事 01 千円未満切捨 00 補正なし 05 中山間地域 01 金銭的保証(0.04%) 00 補正なし 00 一般軽油使用 00 補正なし 00 補正なし		

本工事費

内訳表

本工事費	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	五反田新池					レベル1
	堤体工	1	式			レベル2
	掘削工	1	式			レベル3
	土工	1	式			レベル4
	土砂	109	m3			
	掘削(表土剥取) 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	37	m3			00 単第 0 -0001号表
	掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	72	m3			00 単第 0 -0002号表
	床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 無し 障害無し	2	m3			00 単第 0 -0003号表
	土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離2.0km以下(1.5km超)	73	m3			00 単第 0 -0004号表

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
法面植生工									レベル3	
張芝	1			式					レベル4	
人工芝	95			m2						
芝付工 全面張 人工芝（幅 100cm程度）	95			m2					00	
土留工									単第 0 -0012号表 レベル3	
作業土工	1			式					レベル4	
土砂	1			m3						
機械併用埋戻（一般）	1			m3					00	
フトン籠工 B1200×H500×L2000	15			m					単第 0 -0013号表 レベル4	
ふとんかご 設置 階段式 高さ50cm×幅120cm	15			m					00	
止杭打込	4			本					単第 0 -0014号表 00	
	4			本					単第 0 -0015号表	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
立木伐採									レベル2	
	1			式						
伐採工									レベル3	
	1			式						
伐採工									レベル4	
	3			本						
玉切 28cm以上 作業の難易度・中 林務 ST526	3			本					00	単第 0 -0016号表
枝払 28cm以上 作業の難易度・中 林務 ST525	3			本					00	単第 0 -0017号表
伐採木積込み クローラ型山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型2次基準 林務 SK108	3.5			m3					00	単第 0 -0018号表
伐採木運搬 10t級 路面状況：良好 林務 SK109	3.5			m3					00	単第 0 -0020号表
処分費対象額調整(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる										
伐採木 受入費									00	
	1.8			t						

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
仮設工									レベル2	
	1			式						
仮設道路									レベル3	
	1			式						
仮設道路盛土									レベル4	
	152			m3						
路床盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満									00	
	152			m3					単第 0 -0022号表	
購入土砂(ほぐし) 設計CBR20以上									00	
	233			m3						
砂利舗装工 敷均し幅2.0m以上2.5m未満 小型バックホウ敷均し 敷均し									00	
	95			m2					単第 0 -0023号表	
大型土のう設置・撤去									レベル4	
	30			袋						
大型土のう製作									00	
	30			袋					単第 0 -0025号表	
大型土のう設置 作業半径 6m以下									00	
	30			袋					単第 0 -0027号表	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般管理費率分						
契約保証費						
一般管理費計						
** 工事価格計 **						
** 消費税相当額計 **						
** 請負工事費計 **						

施工単価表

掘削（表土剥取）

SPK22040001

単第 0 -0001号表

土砂 オープンカット 押土無し

障害無し 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 47.36% 労務構成比:

34.34%

材料構成比: 18.30%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

311.5900

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	47.36%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	34.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	18.30%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 D=2 押土無し F=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット E=1 障害無し		

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し

SPK22040001

単第 0 -0002号表

障害無し 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 47.36% 労務構成比:

34.34%

材料構成比: 18.30%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

311.5900

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	47.36%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	34.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	18.30%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 D=2 押土無し F=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット E=1 障害無し		

施工単価表

床掘り
土砂 平均施工幅1m以上2m未満

SPK22040015

単第 0 -0003号表

無し 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 22.19% 労務構成比:

63.56%

材料構成比: 14.25%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

258.2100

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	22.19%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	63.56%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.25%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 無し E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

施工単価表

土砂等運搬

SPK22040002

単第 0 -0004号表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離2.0km以下(1.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 47.26% 労務構成比:

37.92% 材料構成比: 14.82%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

588.8400

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.26%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=5 距離2.0km以下(1.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

機械投入 (バックホウ)

SPK22040007

単第 0 -0006号表

土砂

土量50,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 42.99% 労務構成比: 39.35%

材料構成比: 17.66%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

201.8900

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	42.99%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
運転手(特殊)	39.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	17.66%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

土砂等運搬

SPK22040002

単第 0 -0009号表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離22.5km以下(15.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 47.26% 労務構成比:

37.92% 材料構成比: 14.82%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,516.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.26%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=34 距離22.5km以下(15.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

積込(ルーズ)

SPK22040007

単第 0 -0010号表

土砂

土量50,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 42.99% 労務構成比: 39.35%

材料構成比: 17.66%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

201.8900

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	42.99%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
運転手(特殊)	39.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	17.66%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

法面整形

SPK22040025

単第 0 -0011号表

盛土部 法面締固め無し 現場制約無し

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 13.67% 労務構成比:

73.98% 材料構成比: 12.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

393.8000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	13.67%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	32.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	28.11%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	12.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.35%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=2 法面締固め無し D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

ふとんかご

SPK22040125

単第 0 -0014号表

設置

階段式 高さ50cm×幅120cm

1

m 当り

機械構成比: 6.33%

労務構成比: 34.14%

材料構成比: 59.53%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

13,617.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	6.33%		バックハウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
普通作業員	19.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.80%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	5.20%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
割ぐり石 200~150mm	26.49%		詰石割栗石 150-200mm		TTPC00007 TTPT00007
角形じゃかごパネルタイプ GS-3,線径4.0(#8) 網目13cm,高さ50cm,幅120cm	24.67%		ふとんかご角形パネルタイプ GS-3線径4.0mm(#8)網目13cm,50cm×120cm		TTPC00036 TTPT00036
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.43%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

路床盛土
 施工幅員2.5m以上4.0m未満
 機械構成比: 17.60% 労務構成比: 74.86%

SPKN2204005

単第 0 -0022号表

1
 m3 当り
 標準単価: 781.7400

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	8.82%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.78%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
運転手(特殊)	66.58%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.28%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.54%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

砂利舗装工
敷均し幅2.0m以上2.5m未満

小型バックホウ敷均し 敷均し

単第 0 -0023号表

100

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.22	人			
普通作業員	0.69	人			
再生クラッシャー 40～0mm	11.50	m3			
小型バックホウ運転 加圧型[標準型] 山積0.13m3 (平積0.1m3) 排出ガス対策型2次基準	0.40	日			単第 0-0024号表
諸雑費	1	式			
合計	100	m2			
単位当り	1	m2			
A=2 敷均し幅2.0m以上2.5m未満 C=1 敷均し E=3 再生クラッシャー RC - 40 G=2 舗設材単価 0 円区分：なし			B=2 小型バックホウ敷均し D=1 舗装面仕上げ無し F=10 敷砂利仕上がり厚さ(cm) H=0 敷材単価(円)(G = 2の時)		

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.161	人			1*0.161
特殊作業員	0.161	人			1*0.161
普通作業員	0.161	人			1*0.161
耐候性大型土のう(2.0t用) 丸型,径110cm×長110cm 短期仮設対応(1年)型	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.161	日			単第 0-0026号表
諸雑費	7	%			
合計	10	袋			
単位当り	1	袋			
A=2 耐候性(短期)大型土のう(径110cm×長110cm)			B=1	土砂の計上なし	

施工単価表

暗渠排水管

SPK22040084

単第 0 -0031号表

据付・撤去 波状管及び網状管 450～600mm

ダブル 合成樹脂排水材 呼び径600mm

1

m 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 6.04%

材料構成比: 93.96%

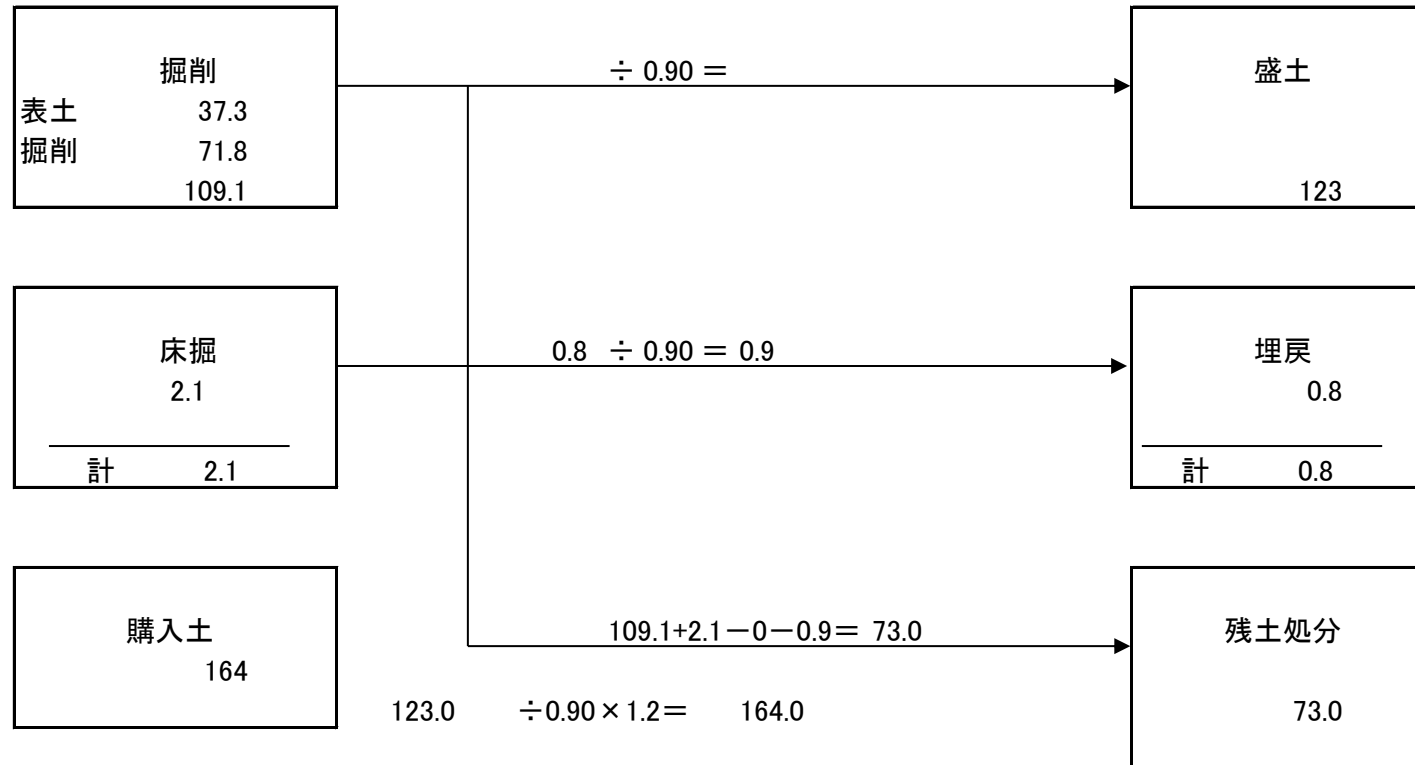
市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

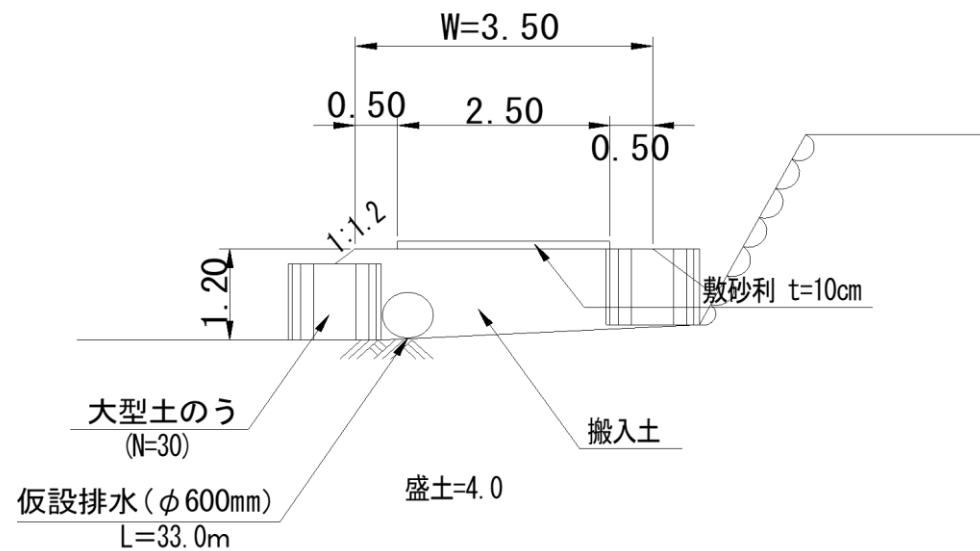
11,197.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	4.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.70%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) <ダブル構造>内面平滑管(有孔・無孔) 呼び径600mm	93.96%		暗渠排水管 波状管 呼び径500mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		TTPCD0265 TTPT00192
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=3 450～600mm F=1 継手材料費要 H=0 現場の状況による材料損料率の率乗算			B=2 波状管及び網状管 D=26 ダブル 合成樹脂排水材 呼び径600mm G=2 期間3ヶ月未満(損料率0.2) I=1 -(全ての費用)		
【管材料単価】					
管材料単価(円) * (材料損料率 + (材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算))					

土量配分表



工 種	番 号	種 別
仮 設 工		仮設道路



名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量 1.0 式
仮設道路				
	(L=328.0m)	延長		
大型土のう	製作・設置		袋	30
仮設道路盛土	搬入土	4.0*38.0	m3	152.0
搬入土	購入土	$(4.0*38.0)/0.9*1.2+30$	m3	232.7
碎石舗装	RC-40	2.5*38.0	m2	95.0
大型土のう	撤去		袋	30
掘削	土砂・碎石	$4.0*38.0+2.5*38.0*0.10$	m3	161.5
仮設道路撤去	処分	$4.0*38.0+2.5*38.0*0.1+30/1.2$	m3	186.5
仮設パイプ設置	撤去(600mm)		m	33.0
刈払い				
伐採	(3本)φ350mm	$0.175*0.175*3.14*12.0*3$	m3	3.5

位置図

(34.388429 132.983469)



この図は、国土地理院地図を使用したものである。